

独立行政法人土木研究所 専門研究員公募

独立行政法人土木研究所では、以下の研究課題を実施するにあたり、研究業務を支援する「専門研究員」の募集を行っています。

1. 研究課題：地震時における再滑動地すべり地の危険度評価に関する研究

2. 募集人員：1名

3. 研究内容：地震に伴って急激に再滑動する地すべりはないと言う定説に反し、平成16年10月の中越地震では大規模な地すべり土塊の再滑動により、集落直撃、アクセス道路及びライフラインの寸断、河道を閉塞などが多発し、長期にわたり集落を孤立化させるなど中山間地の存続に関わる深刻な影響をもたらし、また激甚な地震動を被った後の地すべりの大規模な滑動も懸念されている。

本研究は、当センターの重点研究課題「地震に伴う地すべり土塊の強度変化特性に関する研究（H17-19）」において、今まで事例がなく解明されていない地震時に再滑動した地すべり土塊の素因特性とメカニズムを、2004年新潟中越地震の事例を中心に解明し、さらに平成20年度からは「地震時における再滑動地すべり地の危険度評価に関する研究（H20-22）」により、善光寺地震等の他の事例を分析し、第三紀層地すべり地の地震時における再滑動に関する危険度評価手法の開発を目的とする。

具体的には、これら地震時における再滑動した地すべりの挙動及び特性要因を地形、地質・地質構造、土質強度特性、地震動等から詳細に分析し、地すべり土塊の再滑動をモデル化し、地震時における第三紀層すべり地の危険度評価手法の検討を行う。

専門研究員は、地震動解析など誘因の分析と他の要因との関連を中心とした検討を主として担当する。

4. 応募資格：

- 1) 地すべりまたは地震の分野で修士以上の学位を有する者（同分野で博士の学位を有する者が望ましい）
- 2) 地すべり及び地震に関する研究経験を有する者（地震時の土砂災害を課題とする研究経験を有する者が特に望ましい）
- 3) 地震時の土砂災害に関する分野の研究発表3件以上を有する者
上記1)～3)の条件全てを満たすことを条件とする

5. 選考方法：書類審査（一次）および面接（二次）に基づき、応募資格を満たす者のうちから、応募資格2)、3)に掲げた研究実績を考慮して、最も優れた者を選考する。

6. 提出書類：様式自由、書類は全てA4版、(1)履歴書、(2)業績書、(3)研究論文リスト、(4)研究論文別刷り、(5)学位取得証明書、(6)成績証明書、(7)業務に関する抱負（600～1000文字以内でA4版1枚）

7. 応募締切：平成19年11月21日（水）必着

8. 雇用期間：平成19年12月10日～平成22年12月9日

9. 書類提出先・問い合わせ先：

〒944-0051 新潟県妙高市錦町 2-6-8

独立行政法人 土木研究所 土砂管理研究グループ雪崩・地すべり研究センター

花岡 正明 または 丸山 清輝

封筒に「専門研究員応募書類在中」と明記の上、書留で郵送のこと

TEL：0255-72-6565

10. 給与：独立行政法人土木研究所非常勤職員就業規則により、学位、経験年数等に応じて下記の範囲内で支給

修士：月額 10,270 ～ 16,960 円

博士：月額 13,210 ～ 17,830 円

11. 就業時間：8:30 ～ 17:15 または 8:15 ～ 17:00

休憩時間 12:15 ～ 13:00

12. 休日：土日・祝日および年末年始（12/29 ～ 1/3）

13. 休暇制度：①年次有給休暇：採用後7ヶ月目以降10日

（採用後最初の6ヶ月の出勤状況により付与）

②特別有給休暇：忌引きなど

③無給休暇：病気休暇など

14. 諸手当：時間外勤務手当、休日手当、期末手当（6月、12月）、通勤手当、等

15. 社会保険等：健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険

16. その他：健康診断制度あり、住居の貸与等なし